



凌雲台

龍野小学校 学校便り

令和元年6月27日
文責：校長 江上 知男



「児童引き渡し訓練」の様子

災害時の「児童引き渡し訓練」 大変お世話になりました！

6月21日(金)に児童引き渡し訓練を実施しました。目的は、自然災害や事件が発生したときや発生が予想されるときに、子どもたちを保護者に、安全かつ速やかに引き渡すための準備です(あってほしくないですが…！)。最初の安全・安心メールの送信から最後の子どもの引き渡しまで、約1時間で終了しました(本当に実施する場合は、お迎えに来ていただ

くにもっと長く時間がかかると想定しています)。当然ながらいくつかの反省点がありました。

- ① 子どもの登校班ごとの受付は、保護者の方々にはわかりにくかったこと。
- ② 車の一方通行は、特に災害の状況等によってはコースの変更も考慮すること。
- ③ 最も混雑するのが体育館前の駐車場であり、車の整理に人員を多く配置すること。等

やむなく「児童引き渡し」を実施する場合は、今回の反省を念頭に置いて、子どもたちの安全を確保したいと考えています。子どもの迎えに来てくださった保護者の皆さま、ご協力ありがとうございました。

なお、事前予告をしていたとはいえ、学校周辺にお住まいの地域の皆さまには、車の渋滞を引き起こす等、大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。

6月は人権学習に取り組みました

6月10日～21日は、龍野小学校の人権旬間でした。各学級で人権学習を行いました。本校では、子どもたちの発達段階に合わせて、人権について正しい理解と認識を培えるよう取り組んでいます。人権学習の内容は、各学級の子どもの実態に適したものを考えていきますが、町内の小学校がすべて甲佐中学校に進学することから、中学校入学時に学んだことの違いが少なくなるよう、「4小学校の共通教材」も設定しています。



人権集会の様子

人権学習をとおして、子どもたちには「何が正しいのか。何がおかしいのか」という【ものさし】を心の中に作って欲しいのです。そして、日頃の生活における自分の行動や心の動きを、【ものさし】と照らし合わせ、振り返って欲しいのです。その繰り返しが、大人になるための成長につながると考えています。



プール開きの様子

いよいよプール開き…水泳の季節です！

6月21日にプール開きをしました。たくさんの参観、ありがとうございました。これから、夏休み後の9月まで、たくさん水に入って、水泳の力を高めて欲しいと思います。「水泳」は体育の中でも特別な領域だと考えています。理由として、次の2つがあげられます。

<命を守る手段になる運動である> 毎年夏になると、「毎週」と

言っているほど海や川における水難事故が起こります。水の事故は本当の「命取り」です。救助者も命懸けになります。いざという時、自分の命を救ってくれるのは、「身につけている泳力」と「泳げるという自信(過信ではありません)」だと思います。水泳は自分の命を守る大切な手段になります。

<体力に合わせて、一生続けられる運動である> スポーツにはいろんな種目・楽しみ方がありますが、適当な全身運動で、しかも年齢を重ねても取り組めるスポーツとなると、数は限られます。水泳は年齢を重ねてもできる運動であり、泳ぐことを覚えれば、健康作りや楽しみとして一生続けられます。